

2026年3月期 中間決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年10月31日

上場会社名 北海道歯科産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7693

URL <https://www.hokusan-kk.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 山田 哲哉

問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 神谷 康弘 TEL 011-813-5556

中間発行者情報提出予定日 2025年12月10日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期中間期の業績（2025年3月21日～2025年9月20日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	2,241	△2.7	2	△90.6	9	△67.0	19	33.2
2025年3月期中間期	2,304	0.8	24	88.1	29	70.9	14	37.4

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	3.98	—
2025年3月期中間期	2.99	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	1,332	779	58.5	162.41
2025年3月期	1,349	761	56.4	158.67

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 779百万円 2025年3月期 761百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	0.00	0.25	0.25
2026年3月期	0.00		
2026年3月期(予想)		0.25	0.25

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年3月21日～2026年3月20日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,827	6.1	37	△27.9	53	△18.6	34	△57.3	7.16

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理及び簡便な会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	4,800,000株	2025年3月期	4,800,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	一株	2025年3月期	一株
③ 期中平均株式数	2026年3月期中間期	4,800,000株	2025年3月期中間期	4,800,000株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	
(1) 中間貸借対照表 .....	4
(2) 中間損益計算書 .....	6
(3) 中間財務諸表に関する注記 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間における我が国経済は、コロナ禍からの経済活動正常化が進むなか、個人消費や訪日外国人の増加によるインバウンド需要の回復等を背景に、緩やかな回復傾向で推移いたしました。一方で、中国経済の減速やロシア・ウクライナ情勢、中東情勢の不安定化など地政学的リスクの高まりを受け、資源・エネルギー価格の高止まりや円安基調が継続するなど、物価上昇による消費者マインドの改善には足跡みが見られ、依然として先行き不透明な状況が続いております。

歯科医療業界におきましては、患者の予防意識の高まりや自費診療・審美分野の需要拡大を背景に、緩やかな回復基調が見られました。厚生労働省の「最近の医療費の動向（概算医療費）」によれば、2024年度上半期の歯科医療費は前年同期比2.8%増と堅調に推移しており、受診意欲の回復が確認されております。一方で、原材料価格や物流コスト、電力料金の上昇等により、経営環境は依然として厳しい局面にあります。

このような環境下において、当社は「Dental Solution（歯科医療の課題解決）」を企業使命として掲げ、地域歯科医療の発展および顧客満足度の向上を目的とした施策を推進してまいりました。デジタルレントゲン装置や口腔内スキャナー等のデジタル機器に関する同行営業や実演セミナーを道内各地で開催し、デジタルデンティストリーの普及促進を図りました。また、審美・予防分野においてはホワイトニング関連製品やセルフケア用品の販売強化を進め、新規顧客の獲得が進展いたしました。

加えて、当社は地域社会との接点を拡大するため、札幌地下歩行空間で開催された「NoMaps WELLNESS Sapporo 2025（チカホウェルネスイベント）」に出展いたしました。本イベントには延べ500名超が来場し、当社ブースでは歯周病セルフチェックリストの配布・回収や、セルフケアグッズの販売を通じて生活者の健康意識向上を支援いたしました。また、来場者に対し、地域歯科医院での検診受診を促すなど、歯科医院と地域住民をつなぐ新たな啓発活動を実施いたしました。

この結果、当中間会計期間における売上高は2,241,517千円（前年同期比2.7%減）となりました。

また、利益面におきましては、主に輸入製品を中心とする仕入環境の不安定化や、主要メーカー製品の仕様切替による一時的な供給調整が影響したことにより、営業利益は2,277千円（前年同期比90.6%減）、経常利益は9,800千円（前年同期比67.0%減）、中間純利益は19,121千円（前年同期比33.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当中間会計期間末における、資産、負債及び純資産の状況は、次の通りであります。

#### (資産の部)

当中間会計期間末における総資産は1,332,811千円（前事業年度末比17,003千円減少）となりました。流動資産は1,038,438千円（前事業年度末比32,914千円減少）となり、これは主に前払費用が1,087千円増加及び流動資産の「その他」に含まれる未収入金が38,084千円減少したことによるものです。固定資産は294,372千円（前事業年度末比15,911千円増加）となりました。これは主にソフトウェア仮勘定が13,631千円増加したことによるものです。

#### (負債の部)

当中間会計期間末における負債は553,250千円（前事業年度末比34,924千円減少）となりました。流動負債は509,398千円（前事業年度末比37,602千円減少）となり、これは主に未払金が5,001千円減少及び未払法人税等が26,791千円減少したことによるものです。固定負債は43,852千円（前事業年度末比2,677千円増加）となり、これは主に退職給付引当金が3,667千円増加したことによるものです。

(純資産の部)

当中間会計期間末における純資産は779,560千円（前事業年度末比17,921千円増加）となりました。これは中間純利益の計上19,121千円及び配当金の支払1,200千円により利益剰余金が17,921千円増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2025年5月2日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 中間財務諸表及び主な注記

## (1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月20日)	当中間会計期間 (2025年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	381,780	424,568
売掛金	487,394	466,999
商品	155,228	136,384
貯蔵品	1,010	1,218
前払費用	8,220	9,307
その他	38,280	485
貸倒引当金	△561	△525
流動資産合計	1,071,353	1,038,438
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	49,735	48,656
車両運搬具(純額)	4,709	3,545
工具、器具及び備品(純額)	4,596	3,481
土地	64,177	64,177
リース資産(純額)	4,050	3,150
有形固定資産合計	127,268	123,011
無形固定資産		
ソフトウェア	200	150
ソフトウェア仮勘定	60,258	73,890
無形固定資産合計	60,458	74,040
投資その他の資産		
投資有価証券	6,133	2,133
出資金	10	10
保証金	27,380	27,341
保険積立金	40,473	40,473
長期前払費用	507	372
繰延税金資産	13,172	23,934
その他	3,055	3,055
投資その他の資産合計	90,733	97,320
固定資産合計	278,461	294,372
資産合計	1,349,814	1,332,811

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月20日)	当中間会計期間 (2025年9月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	411,738	410,330
リース債務	1,980	1,980
未払金	50,067	45,065
未払費用	12,616	8,188
未払法人税等	27,333	542
未払消費税等	12,722	12,859
前受金	2,354	5,727
賞与引当金	19,003	18,803
その他	9,184	5,901
流動負債合計	547,000	509,398
固定負債		
リース債務	2,475	1,485
退職給付引当金	38,699	42,367
固定負債合計	41,174	43,852
負債合計	588,175	553,250
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,000	24,000
利益剰余金		
利益準備金	8,000	8,000
その他利益剰余金		
別途積立金	199,000	199,000
繰越利益剰余金	530,639	548,560
利益剰余金合計	737,639	755,560
株主資本合計	761,639	779,560
純資産合計	761,639	779,560
負債純資産合計	1,349,814	1,332,811

## (2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年3月21日 至 2024年9月20日)	当中間会計期間 (自 2025年3月21日 至 2025年9月20日)
売上高	2,304,292	2,241,517
売上原価	1,944,197	1,906,215
売上総利益	360,095	335,302
販売費及び一般管理費	335,769	333,024
営業利益	24,325	2,277
営業外収益		
受取利息	23	227
受取配当金	75	60
受取手数料	4,522	6,945
その他	836	291
営業外収益合計	5,457	7,524
営業外費用		
社債利息	102	—
その他	—	1
営業外費用合計	102	1
経常利益	29,680	9,800
特別利益		
固定資産売却益	—	48
特別利益合計	—	48
特別損失		
和解金	5,000	—
特別損失合計	5,000	—
税引前中間純利益	24,680	9,848
法人税、住民税及び事業税	8,494	1,489
法人税等調整額	1,832	△10,761
法人税等合計	10,326	△9,272
中間純利益	14,353	19,121



(3) 中間財務諸表に関する注記

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。